おもかげ WebCome！

『魅力ある住みよい明るいまち面影』を目指して　《第3号》

今回の1枚：夏はやっぱり祭りだね

アップ日　令和7年9月29日　　発行：面影地区まちづくり運営協議会総務部

７・８・９月実施のまちづくり事業

＊夏休み子どもお出かけ教室　７月30日（水）　生涯学習部事業

子どもたちが夏休みに入ったので、生涯学習部の子ども事業が盛りだくさんです！今年のおでかけは、ボウリングと鳥取空港見学に行ってきました。近場へのおでかけですので、参加者集まるか心配しましたが、すぐに定員いっぱいになり驚きました。

当日は、午前中にスターボウルで2ゲーム楽しみ、お昼ご飯は砂丘会館でお子様ランチをいただきました。午後から鳥取空港へ行き、消防車や防災ヘリコプターを見せていただき、最後に送迎デッキから東京からの到着便をみて帰ってきました。

暑い日でしたが、参加者27名体調崩すことなく元気に楽しみました。

＊面影サマースクール　７月28日（月）、８月４日（月）・18日（月）　生涯学習部事業

子どもたちの夏休みの宿題の応援と様々な体験をしてもらうため、今年も3回のサマースクールを開催しました。1回目は、夏祭り前ということで、面影音頭の練習や竹とうろう用の竹きり体験を行いました。2回目は、木の名前の名板づくりを行いました。今後の面影山の環境整備で飾る予定です。3回目は、環境大学生に来ていただき、調査している面影山の動・植物についてのお話やクイズを楽しみました。3回目だけは、午後もあるためお昼ごはんは、地域の方と中学生が一緒につくったカレーライスをいただきました。

＊面影地区夏まつり　8月2日（土）　生涯学習部事業

生涯学習部のメイン事業の夏まつりを
実施するため、２回の実行委員会をひらき、
当日は朝から準備をして、無事開催できました。
翠嵐、白ゆり保育園児の傘踊りからはじまり、町区の
お神輿紹介、面影音頭を踊り、各ブースがオープンしま
した。今年は、各種団体や町内会の協力のもと２０種類
以上の食べ物や遊びのコーナーがありました。
最後は、お楽しみ抽選会と花火で締めくくり
あっという間の３時間でした。みんな
楽しんでくれたかな～

＊涼しい部屋で暑さ忘れて健康マージャン　8月21日（木）　健康福祉部事業

　昨年開催した健康マージャンが好評だったため、今年も第２回目の『賭けない、飲まない、吸わない』健康マージャンを行いました。

　久しぶりにマージャンをする参加者もおられ、最初はぎこちない仕草もみられましたが、時間が経つにつれ白熱した楽しいマージャンとなりました。「リーチ」「ツモ」「ロン」と勝負勘を取り戻したみなさんでした。

　久しぶりの楽しさに時間を忘れる程でしたが、あっという間に終了時間となり、さみしげに片づけをされていました。「マージャンってやってみると楽しいんですね。」（公民館職員）。

　またやりたいとの声もありましたので、次回は地区代表対抗か、個人別対抗の健康マージャン大会を開きたいと考えております。その際はみんなで一緒にマージャンをしましょう！

＊自分だけの竹灯籠をつくろう！ 9月26日（金） 環境美化部

　環境美化部が『とっとり県民参加の森づくり推進事業』として面影山の竹を使用した竹灯篭づくりを行いました。今回初めての企画であったため、参加者６名でしたが、みなさんが安全で楽しく満足のいく作品づくりとなりました。

　作業は簡単で、慣れると女性の方でも簡単にできます。参加者のみなさんに、世界に一つしかない力作を持って帰っていただくことができました。

　次回 10 月 18 日（土）11:00～15:00 の面影地区文化祭で竹灯篭づくりをやりますので、ぜひご参加ください。

面影山環境整備活動について

面影地区まちづくり運営協議会では、環境美化部が中心となり、また『豊かな森づくり協働税』を活用し自然と歴史豊かな面影山を守るために、遊歩道をはじめとする環境整備を行います。

安心・安全で誰にでも愛される“面影山”にするため、皆さまも一緒に面影山の森づくりをしませんか？

☆県民の参画と協働による森づくりを推進する『豊かな森づくり協働税』

（とっとり県民参加の森づくり推進事業） を活用した面影山環境整備活動

とっとり県民参加の森づくり推進事業による補助金を申請し、約60万円いただきました。

“面影の魅力再発見、～面影の魅力　面影山～”と題し、面影のシンボル面影山を数年かけて整備し、面影山を楽しく足を運びたいと思ってもらえる山にしていきます。面影山を大切にすることで、住民や子どもたちが森に親しみ、森を大切にする心を育むこと、そして次世代に引き渡すことを目的としています。

【活動内容】（補助金の申請内容）

①面影山の環境美化活動に必要な工具・道具の購入、樹木伐採委託費
　・チェーンソー、替刃、ノコギリ、刈払機用替刃（チップソー）の購入費用、伐採委託費用
②面影山を知ってもらうための学習会+昼食会費用
　・講師への謝金、昼食会での食材費
③工作教室や竹灯篭づくりなどを通した自然に親しむための講座開設に必要な費用
　・竹灯篭用電動ドライバー、竹用ドリル替刃、工作用ミニルーター、講師への謝金
④面影山ウォークでの面影山自然体験するための費用
　・講師への謝金、昼食会での食材費
⑤『豊かな森づくり協働税』の啓発活動費用
　・啓発するための看板設置費用
⑥山頂付近景観維持・視界確保のための材木伐採（委託）
　・鳥取県東部森林組合への伐採委託費用

【みなさんへのお願いごと】

Ⅰ.面影山環境美化活動への参加・お声かけ
　まちづくり運営協議会会員以外の方の参加が必要です。環境美化ボランティアを募集します。
Ⅱ.工作教室、竹灯篭づくり、面影山ウォークへの参加・お声かけ
　まちづくり運営協議会会員以外の方の参加が必要です。ご家族・お友達とぜひご参加ください。

【今後の活動予定】

10月18日（土）　時間未定　工作教室・竹灯篭づくり（文化祭での催し）
10月25日（土）　面影山環境美化活動+遊歩道整備（ボランティアを募集します）
（日程未定）　樹名板の設置（サマースクールで作成した樹名板を取り付けます）
11月　3日（祝）　面影山ウォーク+昼食会

シリーズ　面影探訪②

人が集う面影山創生プロジェクト

面影郷土史研究会　大西　孝雄

「面影」地区という名前は地域の中央に鎮座する「面影山」に由来する。その面影山はというと、奈良の「天の香具山」に山容がよく似ている。その昔、奈良の都から因幡国府に赴任した役人達は、山を眺めては都の妻子や大切な人の「おもかげ」を偲んだので、面影山と呼ぶようになったとのこと。万葉歌人の大伴坂上郎女（おおとものさかのうえのいらつめ・大伴家持のおば）の歌をはじめ、多くの歌に面影山が登場している。面影山はまさにこの地のシンボルであり、歴史と豊かな自然に彩られた山である。

以前から、地元の歴史愛好家の方々は、面影山に見られる歴史や文化、自然などを広く深く研究してきた。また、自治会等と協働しながら環境整備にも尽力してきた。しかし近年、活動を引継ぐ組織の高齢化や加入者減等により、面影山の史跡の保全や遊歩道の補修・整備等が十分に行き届かない状況になってきた。このままでは地域の貴重な財産が荒れ果て埋もれてしまうのではないかという危機感と共に、なんとしても次世代に引き継ぎたいという思いから、まちづくり運営協議会でこれらの整備を行うプロジェクトを立ち上げた。その第一歩は「とっとり県民参加の森づくり推進事業」（鳥取県農林水産部事業）への参加である。この事業では多額の助成金が頂ける。但し、事業内容と予算をプレゼンし、審査員に認められなければならない。全県からの応募がありハードルは高い。７月初めに倉吉未来中心でプレゼンを行い、不安な気持ちで結果を待った。約１か月後、採択という嬉しい知らせが届いた。

今後は計画に沿って実践していくことになるが我々高齢者に無理は禁物。今年は初年度でもあり、年次計画を立て可能な範囲で次の４本柱を実施していく。

①樹木伐採・遊歩道補修・除草等（景観確保や歩行の安全）

②生態系学習（山の動植物の調査・鳥取環境大学生の協力）

③伐採材で小・中学生の工作教室（竹灯籠、樹名板作り等）

④住民参加のウォーキング（山の自然や歴史に親しみ学ぶ）

この事業を通して、各世代の人たちが一層楽しく安全に集うことができる面影山にしていきたいと思う。

シリーズ　みんなで減災②

皆さんの日ごろからの防災への取り組みが被害の軽減につながります。家庭での災害に対する備えの総点検に活用してください。家族で話し合い☑しましょう。

＝ わが家と地域の防災チェック ＝

◎自宅や家の周りの安全確認

□家具や家電製品などの転倒防止対策を行っていますか
□棚や家具の上から重いものが落ちてこないようにしていますか
□食器棚などの扉が開かないように、飛び出し防止器具を取り付けていますか
□窓ガラスや戸棚のガラスに飛散防止フィルムを貼っていますか
□玄関など出入り口に倒れやすいものや避難の障害となるものを置いていませんか
□すぐ取り出せる場所に消火器を備えていますか
□ブロック塀など地震の際に倒壊のおそれがあるものの点検を行っていますか
□ハザードマップ（各種災害の危険予測地図）で自宅周辺の災害リスクを把握していますか
□自宅の耐震性を確認し、必要な場合補強などをしていますか

◎家庭内での食料・水などの備え

□食料品や飲料水(１人１日３リットル)は家族構成(高齢者や乳幼児に配慮)にあわせて、一週間程度の備蓄をしていますか
□風呂の水は常に張っておくなど、生活用水の確保をしていますか
□非常持ち出し袋を準備し、すぐに取り出せるようにしていますか
□常備薬、服用中の薬、「お薬手帳」の備えをしていますか
□懐中電灯や携帯ラジオ、携帯電話の充電器、予備の電池などを準備していますか
□ライフラインが止まっても生活できるように、カセットコンロなどを準備していますか
□枕元には、懐中電灯や、割れたものでケガをしないようにスリッパなどを準備していますか
□冬は防寒用具、夏は熱中症対策など季節に応じた備えをしてますか
□ガソリン不足に備えて、自動車などは平時からこまめに給油していますか
□給排水設備の破損等によりトイレが使えない事態に備えて、携帯トイレを準備していますか

◎家族の安否や避難場所の確認など

□「災害用伝言ダイヤル 171」など、家族との連絡方法を確認していますか
□避難場所や安全な避難経路を確認していますか
□津波の危険がある区域と避難場所、速やかな避難に必要なことを知っていますか
□風水害に備え、家族構成や生活環境に合わせた自分自身の避難計画「マイ・タイムライン」を作成していますか

◎地域での備えや助け合い

□普段から近所どうしで声を掛け合い、「顔の見える関係」をつくっていますか
□町内会や自主防災組織の防災訓練などに参加していますか
□災害時の安否確認方法などについて地域で話し合っていますか
□高齢者や障がい者など災害時に手助けの必要な方々への支援方法について、地域で話し合っていますか
□危険な場所や避難経路、避難所などが記入された防災マップを作成していますか
□ケガをしたときの応急手当の方法を知っていますか
□避難所の運営や住民の方の役割について、地域で話し合っていますか
□地域の防災備蓄倉庫の場所や中に備えられているものを知っていますか
□地域で過去にどんな災害が発生したのか把握していますか

☆いくつチェックできましたか？

●25 問以上　…　災害への備えができています。その調子で続けていきましょう
●24 問以下　…　もうひとがんばりです。確実に備えていきましょう
●15 問以下　…　あなたと家族を守るためにもしっかり備えていきましょう

★非常持ち出し品（例）　半年に一回は点検しよう！

□マスク　□携行食・飲料水　□笛　□ラジオ
□体温計　□着替え　□多目的ナイフ　□懐中電灯
□せっけん　□タオル　□筆記用具　□電池・モバイルバッテリー
□応急医療品　□雨具　□現金　□ティッシュ・ウェットティッシュ
□洗面用具　□防寒用具　□マイナンバーカード　□ポリ袋・食品用ラップ

＜自分や家族に必要なもの＞

□常備薬・お薬手帳　□眼鏡・コンタクトレンズ　□離乳食・ミルク・哺乳瓶
□生理用品　□携帯トイレ　□母子健康手帳・障害者手帳
□入れ歯　□おむつ・おしりふき　□介護用品

※今回の記事は、仙台市のホームページを参照させていただきました。

★おわりに

10月18日（土）・19日（日）に『面影地区文化祭』を開催します。昨年までは、「面影地区公民館祭」として実施していましたが、今年度から名称を改め皆さんがより文化・芸術に触れれる機会として盛り上げてまいりますので、ぜひご来場ください。

※第4号は、11月28日（金）にアップ予定です。